

# 令和5年度 一般会計決算

## 忠岡町

夢・希望・感動 あふれるまち



忠岡町イメージキャラクター

ただお課長

# 令和5年度一般会計決算の概要

## ○一般会計決算の状況

■歳入決算額 87億5,880万5千円（前年度比0.1%減）

国庫支出金で住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業費補助金の反動減や繰越金が減となったことなどによる。

■歳出決算額 86億5,103万9千円（前年度比3.7%増）

シビックセンター等 ESCO 事業、町民運動場改修事業や前年度に続く東忠岡地区認定こども園整備工事などで投資的経費が増となったことなどによる。

## ○決算収支

令和5年度の歳入歳出差引額(形式収支)は1億776万6千円、実質収支(形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源34万6千円を差し引いた額)は1億742万円の黒字となりました。

また、単年度収支は△2億5,592万1千円、実質単年度収支は1億9,114万9千円となりました。

(単位:千円)

区 分	5年度	4年度	増減額
① 歳 入 総 額	8,758,805	8,760,171	△1,366
② 歳 出 総 額	8,651,039	8,338,551	312,488
③ 形 式 収 支	107,766	421,620	△313,854
④ 翌年度へ繰り越すべき財源	346	58,279	△57,933
⑤ 実 質 収 支	107,420	363,341	△255,921
⑥ 単 年 度 収 支	△255,921	△184,702	△71,219
⑦ 実 質 単 年 度 収 支	191,149	429,250	△238,101

単年度収支 = 今年度実質収支 - 前年度実質収支

実質単年度収支 = 単年度収支 + 積立金 + 繰上償還金 - 積立金取崩し額

## ○歳入

<歳入決算額の状況>《☆自主財源 ◇依存財源》

(単位:千円;%)

区 分	5年度		4年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
☆ 町 税	2,442,793	27.9	2,428,232	27.7	14,561	0.6
◇ 地 方 譲 与 税	32,884	0.4	32,530	0.4	354	1.1
◇ 利 子 割 交 付 金	1,756	0.0	1,873	0.0	△117	△ 6.2
◇ 配 当 割 交 付 金	17,569	0.2	15,647	0.2	1,922	12.3
◇ 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	18,901	0.2	11,198	0.1	7,703	68.8
◇ 地 方 消 費 税 交 付 金	382,284	4.4	384,563	4.4	△2,279	△ 0.6
◇ 自 動 車 取 得 税 交 付 金	399	0.0	240	0.0	159	66.3
◇ 環 境 性 能 割 交 付 金	8,774	0.1	7,187	0.1	1,587	22.1
◇ 法 人 事 業 税 交 付 金	45,550	0.5	40,116	0.5	5,434	13.5
◇ 地 方 特 例 交 付 金	16,425	0.2	18,887	0.2	△2,462	△ 13.0
◇ 地 方 交 付 税	2,128,772	24.3	2,016,749	23.0	112,023	5.6
◇ 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	2,435	0.0	2,899	0.0	△464	△ 16.0
☆ 分 担 金 及 び 負 担 金	2,066	0.0	2,138	0.0	△72	△ 3.4
☆ 使 用 料 及 び 手 数 料	96,984	1.1	95,153	1.1	1,831	1.9
◇ 国 庫 支 出 金	1,162,045	13.3	1,614,906	18.4	△452,861	△ 28.0
◇ 府 支 出 金	567,409	6.5	572,272	6.5	△4,863	△ 0.8
☆ 財 産 収 入	41,991	0.5	37,454	0.4	4,537	12.1
☆ 寄 附 金	192,548	2.2	207,398	2.4	△14,850	△ 7.2
☆ 繰 入 金	125,965	1.4	104,249	1.2	21,716	20.8
☆ 繰 越 金	421,620	4.8	565,701	6.5	△144,081	△ 25.5
☆ 諸 収 入	245,393	2.8	135,825	1.6	109,568	80.7
◇ 町 債	804,242	9.2	464,954	5.3	339,288	73.0
うち 臨 時 財 政 対 策 債	37,942	0.4	81,654	0.9	△43,712	△ 53.5
歳 入 合 計	8,758,805	100.0	8,760,171	100.0	△1,366	△ 0.1

<自主財源と依存財源の状況>

(単位:千円;%)

区 分	5年度		4年度		増 減 額	増 減 率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
自 主 財 源	3,569,360	40.8	3,576,150	40.8	△ 6,790	△0.2
依 存 財 源	5,189,445	59.2	5,184,021	59.2	5,424	0.1
合 計	8,758,805	100.0	8,760,171	100.0	△1,366	△0.1

## ■町税

○個人住民税 7億8,672万3千円(前年度比 +651万7千円、+0.8%)

○法人町民税 1億5,000万5千円(前年度比 △1,603万2千円、△9.7%)

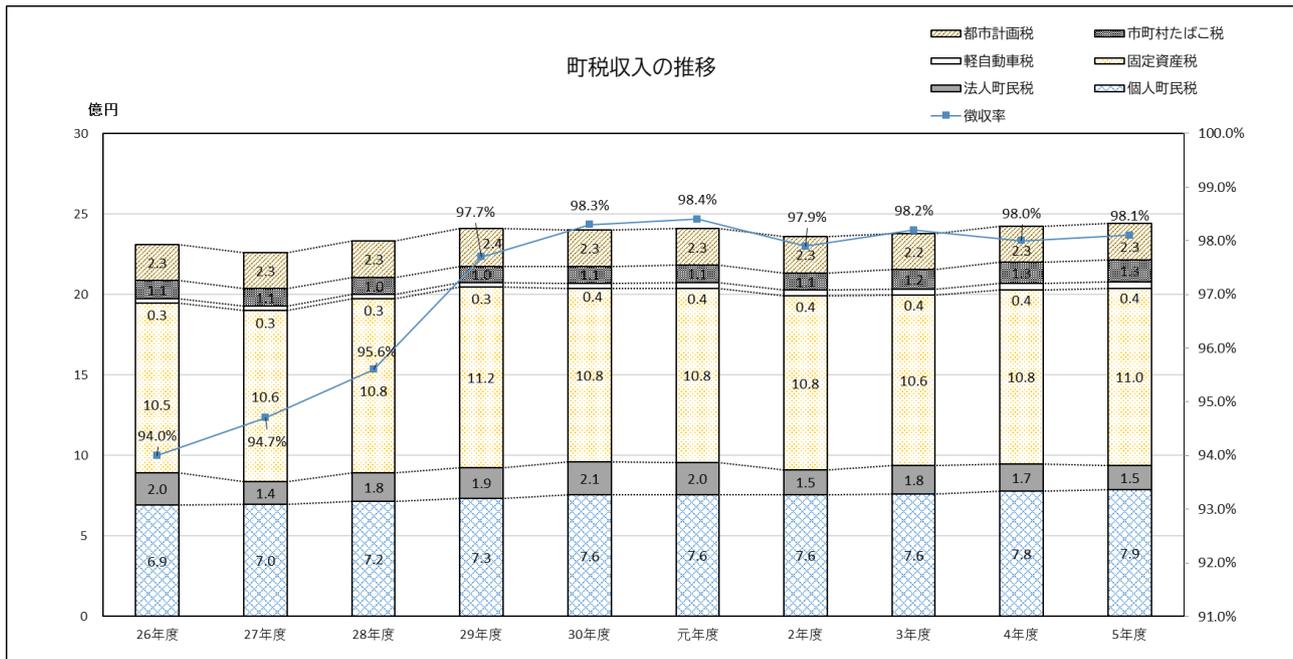
事業者の業績低迷などによる減。

○固定資産税 11億97万3千円(前年度比 +1,920万5千円、+1.8%)

新築家屋及び交付金の増加などによる増。

○たばこ税 1億3,275万円(前年度比 +162万3千円、+1.2%)

売渡本数の増加による増。



## ■地方交付税

○普通交付税 18億7,747万7千円(前年度比 +9,888万6千円、+5.6%)

国税収入の伸びによる再算定に伴う増。

○特別交付税 2億5,129万5千円(前年度比 +1,313万7千円、+5.5%)

## ■国・府支出金

○国庫支出金 11億6,204万5千円(前年度比 △4億5,286万1千円、△28.0%)

住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業費補助金や都市構造再編集中支援事業費補助金などの減による。

○府支出金 5億6,740万9千円(前年度比 △486万3千円、△0.8%)

市町村振興補助金などの減による。

## ■寄附金 1億9,254万8千円(前年度比 △1,485万円、△7.2%)

ふるさと忠岡応援寄附金の減による。

■ **繰入金** 1億2,596万5千円(前年度比 +2,171万6千円、+20.8%)

公共施設整備基金繰入金などの増による。

■ **町債** 8億424万2千円(前年度比 +3億3,928万8千円、+73.0%)

シビックセンター等 ESCO 事業債や町民運動場防災倉庫等整備事業債などの増による。

## ○歳出

<目的別歳出決算額>

(単位:千円;%)

	5年度		4年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
議会費	124,948	1.4	102,715	1.2	22,233	21.6
総務費	2,274,347	26.3	1,732,502	20.8	541,845	31.3
民生費	3,009,909	34.8	3,468,791	41.6	△458,882	△13.2
衛生費	690,117	8.0	754,242	9.1	△64,125	△8.5
労働費	1,406	0.0	1,180	0.0	226	19.2
農林水産業費	20,678	0.2	20,061	0.2	617	3.1
商工費	21,779	0.3	9,959	0.1	11,820	118.7
土木費	654,423	7.5	617,502	7.4	36,921	6.0
消防費	369,469	4.3	344,551	4.1	24,918	7.2
教育費	714,643	8.3	539,277	6.5	175,366	32.5
公債費	769,320	8.9	747,771	9.0	21,549	2.9
災害復旧費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	8,651,039	100.0	8,338,551	100.0	312,488	3.7

■ **議会費** 1億2,494万8千円(前年度比 +2,223万3千円、+21.6%)

議会議場等音響設備改修事業などの増による。

■ **総務費** 22億7,434万7千円(前年度比 +5億4,184万5千円、+31.3%)

シビックセンター等 ESCO 事業などの増による。

■ **民生費** 30億990万9千円(前年度比 △4億5,888万2千円、△13.2%)

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業などの減による。

■ **消防費** 3億6,946万9千円(前年度比 +2,491万8千円、+7.2%)

消防車両整備事業などの増による。

■ **教育費** 7億1,464万3千円(前年度比 +1億7,536万6千円、+32.5%)

町民運動場改修工事や認定こども園施設型給付費(1号認定)などの増による。

<性質別歳出決算額>

(単位:千円;%)

区 分	5年度		4年度		増 減 額	増 減 率
	決算額	構 成 比	決算額	構 成 比		
義 務 的 経 費	3,847,189	44.5	3,798,408	45.5	48,781	1.3
人 件 費	1,499,919	17.3	1,447,023	17.3	52,896	3.7
うち退職手当	19,834	0.2	23,684	0.3	△3,850	△16.3
扶 助 費	1,577,950	18.3	1,603,614	19.2	△25,664	△1.6
公 債 費	769,320	8.9	747,771	9.0	21,549	2.9
投 資 的 経 費	1,221,109	14.1	780,160	9.4	440,949	56.5
そ の 他 経 費	3,582,741	41.4	3,759,983	45.1	△177,242	△4.7
うち補助費等	773,766	8.9	777,602	9.3	△3,836	△0.5
うち物件費	1,284,022	14.8	1,335,793	16.0	△51,771	△3.9
うち積立金	519,387	6.0	656,472	7.9	△137,085	△20.9
うち繰出金	842,339	9.7	828,244	9.9	14,095	1.7
合 計	8,651,039	100.0	8,338,551	100.0	312,488	3.7

■ 義務的経費 38億4,718万9千円(前年度比 +4,878万1千円、+1.3%)

○人件費 14億9,991万9千円(前年度比 +5,289万6千円、+3.7%)

一般職に係る職員給等や会計年度任用職員報酬などの増による。

○扶助費 15億7,795万円(前年度比 △2,566万4千円、△1.6%)

前年度の電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業の反動減などの減による。

■ 投資的経費 12億2,110万9千円(前年度比 +4億4,094万9千円、+56.5%)

シビックセンター等 ESCO 事業や町民運動場改修工事などの増による。

■ その他経費 35億8,274万1千円(前年度比 △1億7,724万2千円、△4.7%)

○補助費等 7億7,376万6千円(前年度比 △383万6千円、△0.5%)

水道基本料金減免に係る負担金の減などによる。

○積立金 5億1,938万7千円(前年度比 △1億3,708万5千円、△20.9%)

前年度繰越金やふるさと忠岡応援寄附金に係る基金積立金の減による。

<特別会計及び企業会計への繰出金>

(単位:千円;%)

区 分	5年度(A)	4年度(B)	増減額(A-B)	増減率
国民健康保険事業勘定特別会計	221,125	215,107	6,018	2.8
介護保険特別会計	285,257	301,501	△16,244	△5.4
後期高齢者医療特別会計	335,957	311,636	24,321	7.8
小 計	842,339	828,244	14,095	1.7
下水道事業会計	490,000	469,000	21,000	4.5
合 計	1,332,339	1,297,244	35,095	2.7

## ○経常収支比率

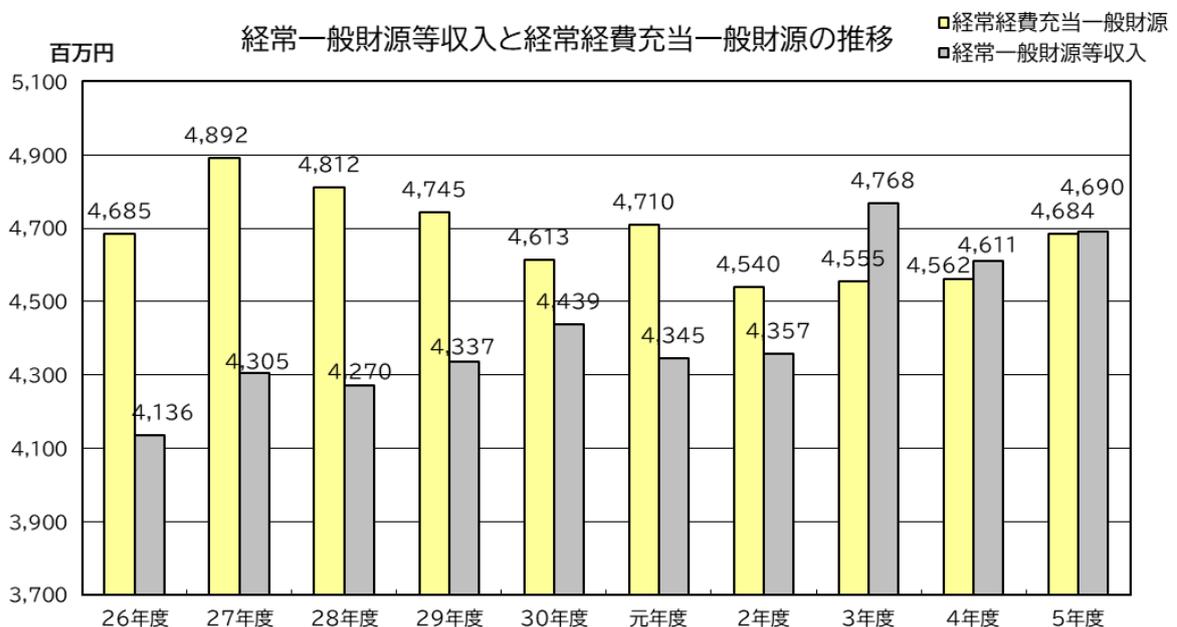
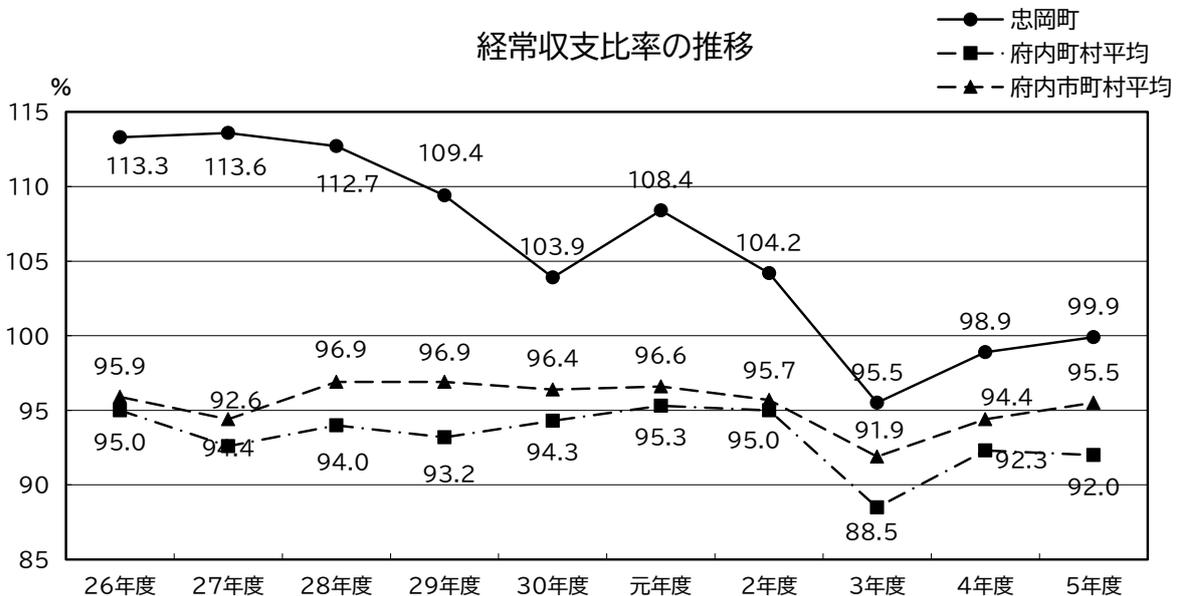
経常収支比率は、財政構造の弾力性を判断する指標の一つで、法定普通税や普通交付税などの経常一般財源等収入が、人件費、扶助費及び公債費のような経常的経費にどの程度充当されているか、その割合によって財政構造の弾力性をみようとするものであり、この割合が低いほど財政構造は弾力性があり、行政運営にとって好ましい状態となります。

令和5年度の経常収支比率は99.9%で、前年度(98.9%)と比べ1.0ポイント悪化しました。

その主な理由は、経常収支比率算定式の分母となる経常一般財源等収入において普通交付税が増加したものの、臨時財政対策債が減少したことによるものです。また、経常経費充当一般財源も前年度と比べ大幅に増加しているため、次年度以降、同水準の収入を確保できない、もしくは経費の圧縮がなされなければ、比率は悪化する可能性があり、予断を許さない状況です。

経常経費充当一般財源 4,683,991千円(4,562,185千円) ×100=経常収支比率 99.9%(98.9%)  
 経常一般財源等収入 4,690,300千円(4,611,184千円)

( )書きは、4年度決算数値



## ○一般会計基金残高の状況

(単位:千円)

区 分		5年度	4年度	3年度
財	政 調 整 基 金	1,716,565	1,269,495	655,543
	うち ふるさと忠岡応援寄附金分	619,163	559,142	493,199
特 定 目 的 基 金	公 共 施 設 整 備 基 金	18,367	110,560	106,347
	うち ふるさと忠岡応援寄附金分	8,979	101,173	96,961
	愛 の 福 祉 基 金	228,512	192,259	261,355
	うち ふるさと忠岡応援寄附金分	225,740	189,489	258,588
	国 際 交 流 基 金	54,341	54,340	54,339
	教 育 振 興 基 金	40,088	38,568	35,097
	うち ふるさと忠岡応援寄附金分	6,630	3,471	0
	霊 園 基 金	12,989	13,581	13,899
	森 林 環 境 譲 与 税 基 金	3,401	2,038	2,038
	新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金	20,000	20,000	20,000
	小 計	377,698	431,346	493,075
	合 計	2,094,263	1,700,841	1,148,618

## ○一般会計町債残高の状況

(単位:千円)

区 分	5年度末	4年度末	3年度末
総 務 債	554,603	103,389	143,213
民 生 債	699,502	589,894	254,756
衛 生 債	625,435	710,407	724,436
土 木 債	98,301	168,227	249,168
消 防 債	295,801	288,723	307,301
教 育 債	1,005,133	990,854	1,089,505
臨 時 財 政 対 策 債	2,990,439	3,264,306	3,494,420
退 職 手 当 債	0	17,150	49,320
第三セクター等改革推進債	960,400	1,011,000	1,061,600
そ の 他	68,356	77,498	88,079
合 計	7,297,970	7,221,448	7,461,798

## 「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に規定する4指標について

### ○健全化判断比率

(単位:%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
忠岡町	－	－	5.6	18.0
早期健全化基準	15.0	20.0	25.0	350.0
財政再生基準	20.0	30.0	35.0	

#### ◆実質赤字比率 普通会計(一般会計が対象)の実質赤字額の標準財政規模に対する比率

令和5年度は、歳入で町税や地方交付税などが増加したことにより、実質収支は1億742万円の黒字となり、実質赤字比率は、基準内となりました。引き続き、健全な運営に努めてまいります。

#### ◆連結実質赤字比率 普通会計に特別会計等を加えた実質赤字額の標準財政規模に対する比率

令和5年度は、全会計において黒字となり、連結実質赤字比率は、基準内となりました。引き続き、健全な運営に努めてまいります。

#### ◆実質公債費比率 一般会計等が負担する町債等に係る元利償還金等の標準財政規模に対する比率

令和5年度は、普通交付税が増となったことなどにより比率が改善しました。引き続き、健全な比率を保持できるような起債発行等に努めてまいります。

#### ◆将来負担比率 本町の全ての会計を対象として、将来負担すべき負債の標準財政規模に対する比率

普通交付税の追加交付により標準財政規模が増加したこと、充当可能基金が増加したことや地方債の返済を着実に実行していることから、数値は年々減少しております。引き続き、過度の将来負担が生じないような財政運営に努めてまいります。

### ○公営企業における資金不足比率

(単位:%)

	資金不足比率
下水道事業会計	－
早期健全化基準	20.0
財政再生基準	

#### ◆資金不足比率 下水道事業会計における事業規模に対する資金の不足する比率

令和5年度は下水道事業会計において、基準内となっています。

下水道事業会計は、今後、インフラの老朽化に伴う更新事業等に備えるために、適切な経営を実施していく必要があります。